

④ 地域への積極的な情報発信の工夫

【総務企画課】

- ・高梁高校スピリッツを「Challenge」とし、オープンスクールや学校説明会、学校案内、新聞折り込み等で情報発信する。
- ・山陽新聞（10/17版）に折り込みチラシに入れる。  
 配布地区 高梁市全域 13,000部  
 旧賀陽町 2,350部  
 北房町 2,150部 計17,500部
- ・高梁高校通信を4回発行（5月号、7月号、10月号、1月号）し、各中学校に配布する。
- ・マスコミからの情報発信  
 吉備ケーブル 17回、NHK 1回  
 山陽新聞 7回、毎日新聞1回、読売新聞1回 計27回
- ・オープンスクール  
 今年度は、学校紹介と学校生活など生徒が説明をした。

【生徒課】

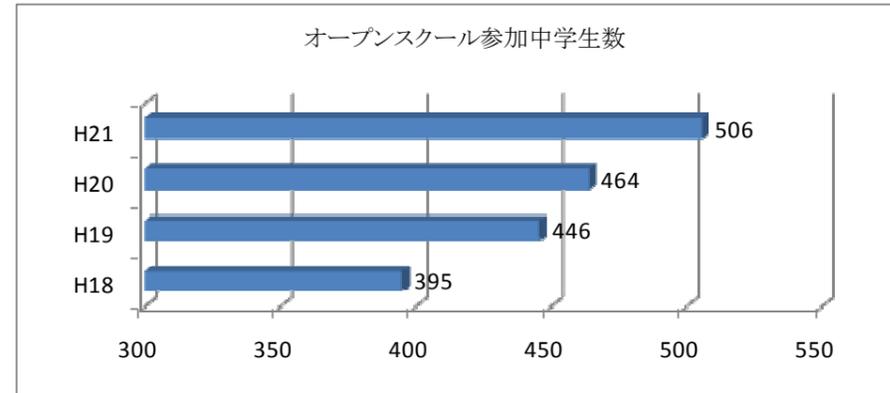
- ・松籟祭文化の部ポスターを初めて作成し、中学校23校、高校7校へ配付する。

【文化課】

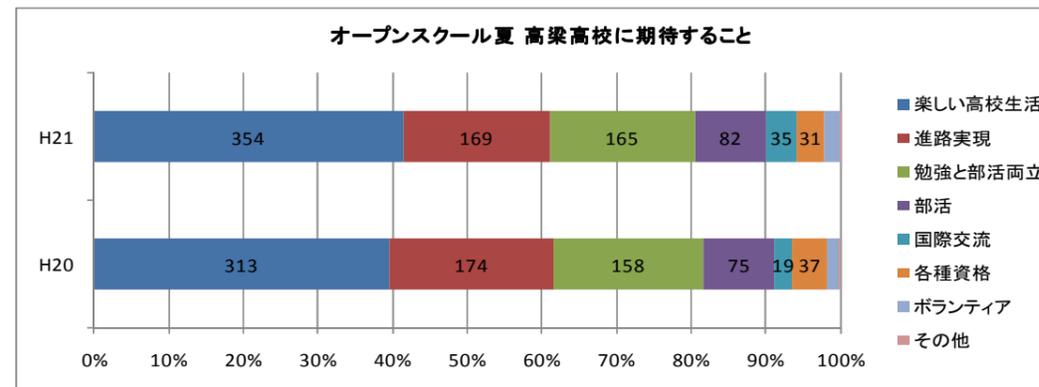
- ・有終図書館を11月4・5日に一般公開した。校外の入場者16名
- ・有終図書館を整備する。所蔵図書一覧（6,471冊）作成。

【総務企画課】

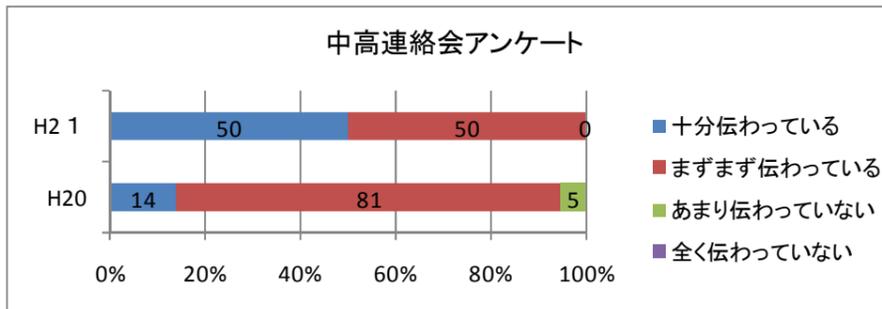
- ・オープンスクール参加者  
 夏（8/3）・・・中学2年生・3年生 427名  
 秋（10/25）・・・中学3年生 79名



オープンスクールの夏のアンケート結果（H21：855度数、H20：790度数）



- ・学校開放日参加者 中学2・3年生 12名
- ・中高連絡会中学校教員等 H21 18名、H20 21名



【文化課】

- ・有終図書館の整備により、常時公開が可能となった。
- ・有終図書館の一般公開：H21 16名、H20 34名

【具体的な取組の方向】

- ・高梁スピリッツを考案し、普及する。
- ・マスコミを利用した効果的なPR活動を行う。  
 A(総務企画課)